

- 第1回 「FCO リサーチ分析」  
(1月6日) Dr. Jim Hoare (ロンドン大学 SOAS 日韓言語と文化学部、研究員)
- 第2回 「アジアにおける近代以前の相互交流」  
(1月13日) James Lewis (オックスフォード大学東洋研究所、教授)
- 第3回 「アジアにおける共通価値：近代知識人の思想」  
(1月20日) Robert Chard (オックスフォード大学東洋研究所、教授)
- 第4回 「アジアにおける共通価値：アジアの近代知識人の思想」  
(1月27日) Dr. Fabian Schafer (独エアランゲン大学言語文化学院、講師)
- 第5回 「アジアの筆記文字」  
(2月3日) Dr. Nick Tranter (シェフィールド大学東アジア学院、講師)
- 第6回 「アジア共同体におけるマイノリティ民族のための場所」  
(2月10日) Dr. Julie Chen (ヘルシンキ大学世界文化学部、教授)
- 第7回 「アジアの宗教の相互交流 — インドから朝鮮へ：過去と現在」  
(2月17日) James Grayson (シェフィールド大学東アジア学院、教授)
- 第8回 「東アジアの国際関係 — 現在と将来—」  
(2月24日) Hugo Dobson (シェフィールド大学東アジア学院、教授)
- 第9回 「アジア共同体における北朝鮮の位置」  
(3月3日) Dr. Adam Cathcart (リーズ大学歴史学部、講師)
- 第10回 「アジア共同体における現代アジアの文学と視覚文化」  
(3月10日) Dr. Margaret Hillenbrand (オックスフォード大学東洋研究所、准教授)
- 第11回 「日本と韓国における映画共同体」  
(3月24日) Dr. Mark Morris (ケンブリッジ大学アジア・中東学部、講師)
- 第12回 「やがて世界はひとつになる」  
(3月31日) 佐藤洋治(ワンアジア財団、理事長)

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。